

教科・科目		教科書
書道 I		書 I（光村図書）
学年	単位数	使用教材
I 年（文理・基礎）	2	なし
科目の概要と目標	・書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。 ・書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。 ・主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。	

学期	学習内容（単元等）	到達目標
I	漢字の書 ・漢字の変遷とさまざまな書体 ・楷書の学習 孔子廟堂碑 九成宮醴泉銘 雁塔聖教序 顔氏家廟碑 牛橛造像記 ・行書の学習 蘭亭序 風信帖 三筆・三跡の書	・日本及び中国等の文字と書の伝統と文化、漢字の書体の変遷、各書体に特有の字形や線質の特徴について理解する。 ・楷書・行書の古典の書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解する。 ・楷書・行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につける。
2	漢字作品の制作 仮名の書 ・仮名の成立と種類 ・仮名の筆使い	・楷書・行書の古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質、字形や構成を生かした表現を身につける。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、各書体に特有の字形や線質の特徴を理解する。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統文化、仮名の成立、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解する。

学 期	学習内容（単元等）	到達目標
		・仮名の古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質や字形を生かした表現を身につける。
3	仮名の学習 蓬萊切 高野切第三種 関戸本古今和歌集 元永本古今和歌集 継色紙 寸松庵色紙 升色紙 漢字仮名交じりの書 ・漢字仮名交じりの書とは ・生きた「言葉」を書く	・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本の文字と書の伝統文化、仮名の成立、書の伝統的な鑑賞の方法や形態について理解する。 ・仮名の古筆に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質や字形を生かした表現を身につける。 ・線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、漢字仮名交じり文の成立について理解する。 ・創造された作品の価値とその根拠、生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉える。